

# 湖東地域の外来患者に おけるACPの実際

漆畑宗介、波多野善明

JA秋田厚生連 湖東厚生病院 内科

# 背景

アドバンスケアプランニング(以下：ACP)とは人生の最終段階における医療・介護についての話し合いのプロセスの事で、高齢化が進む日本において重要な概念である。しかし湖東地域における認知度や実際どの程度話し合いが行われているかは明らかになっていなかった。今回、湖東地域におけるACPの認知度、実施割合を評価するためアンケート調査を実施したので報告する。

# 方法

**目的**：湖東地域に住む住民のACPの実情を把握する

**対象者**：湖東厚生病院内科外来に受診された方

**方法**：自記式調査（受付で事務がアンケート用紙を渡し、ブースで記載いただきアンケートボックスで回収。ブースには事務職員が常駐）

**期間**：2023年3月27日～4月7日

# 質問用紙

1、あなたの事をお聞きします。←

(1)年齢を教えてください。←

19歳以下      20—39歳      40—59歳      60—69歳←

70—79歳      80—89歳      90—99歳      100歳以上←

←

(2)性別を教えてください。←

男性      女性      その他 (      ) ←

←

(3)どなたと暮らしているか教えてください。←

一人暮らし      夫婦二人暮らし      親子二人暮らし      三人以上←

2、アドバンスケアプランニング：ACPという言葉を知っていますか？←

はい      いいえ←

3、人生会議という言葉を知っていますか？←

はい      いいえ←

# 質問用紙

4、もし仮に、あなたに将来を左右する健康問題が生じた場合、どんな医療や介護を希望するか考えた事がありますか？ ←

はい →5、へ進んでください←

いいえ →6、へ進んでください←

5、考えたことがある方にお聞きします。←

(1)その内容を家族やまわりの大事な人と話し合っていますか？ ←

はい →(2)、(3)、(4)へ進んでください←

いいえ →(4)、6、へ進んでください←

(2)なぜ話し合いをしようと思いましたか？←

←  
←  
←  
←

(3)どんな内容を話し合いましたか？（書ける内容だけで構いません）←

いつ：←  
だれと：←  
どんな内容を：←

←

(4)あなたの考えや話し合った事を記録に残していますか？ ←

はい      いいえ←

# 質問用紙

6、話し合いをしていない方にお聞きします。話し合いをしなかった理由があれば教えてください。←

←  
←  
←  
←

←

7、人生会議や ACP に関して悩みや困っている事があれば教えてください。←

←  
←  
←  
←

←

←

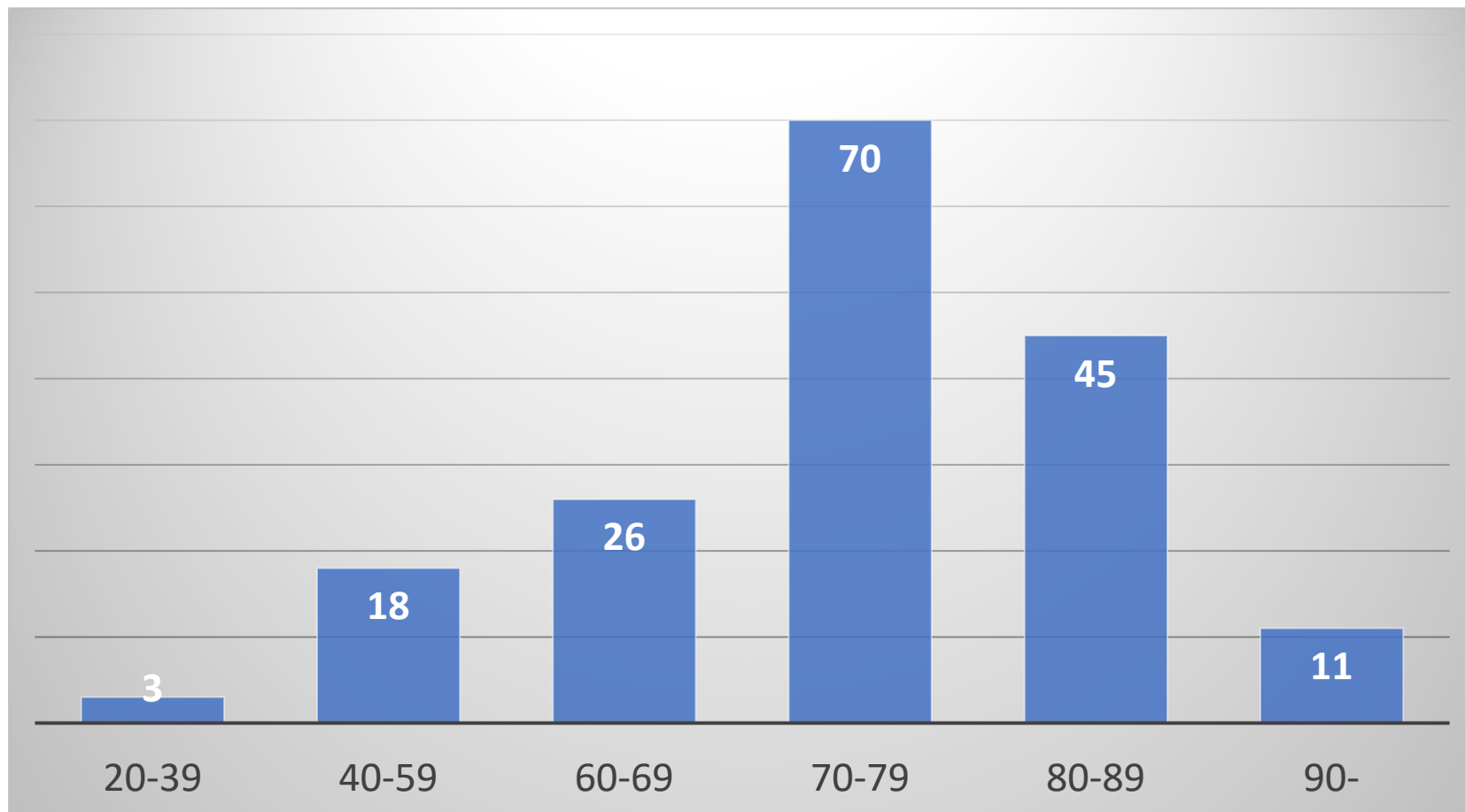
ありがとうございました。←

# 結果

	人(%)
ACPという言葉を知っていますか？	9(5)
人生会議という言葉を知っていますか？	28(16)
もしもの時の事を考えていますか？	97(56)
もしもの時の事を話し合っていますか？	56(32)

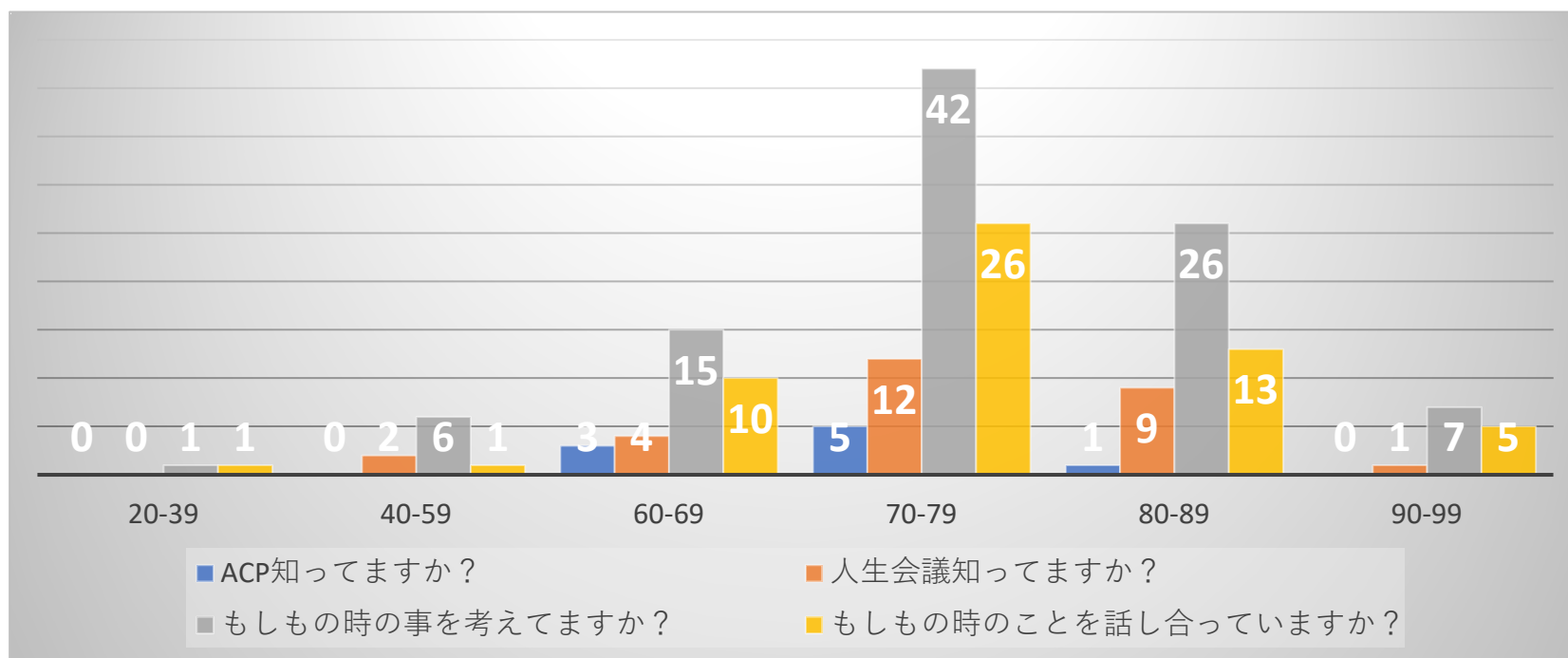
回答者：173人

# 年齡別

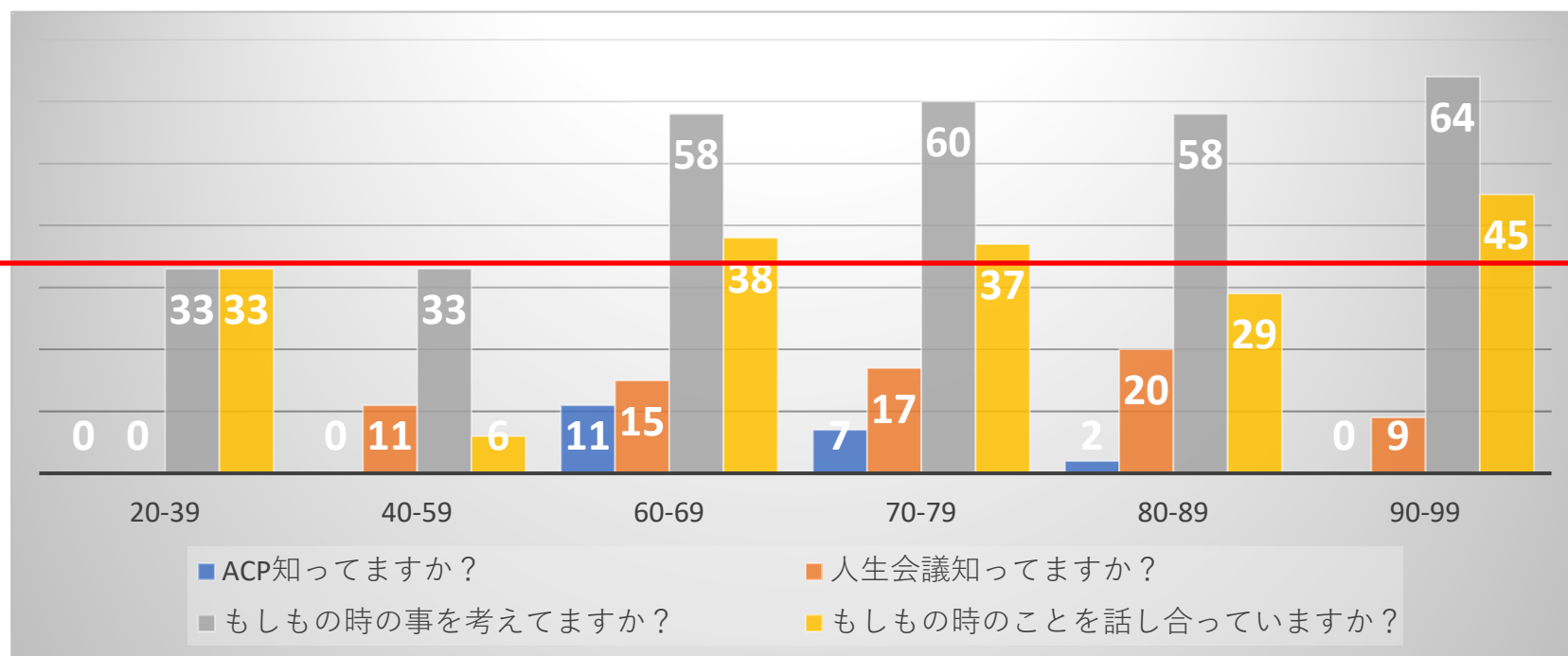




# 年齢別（人）

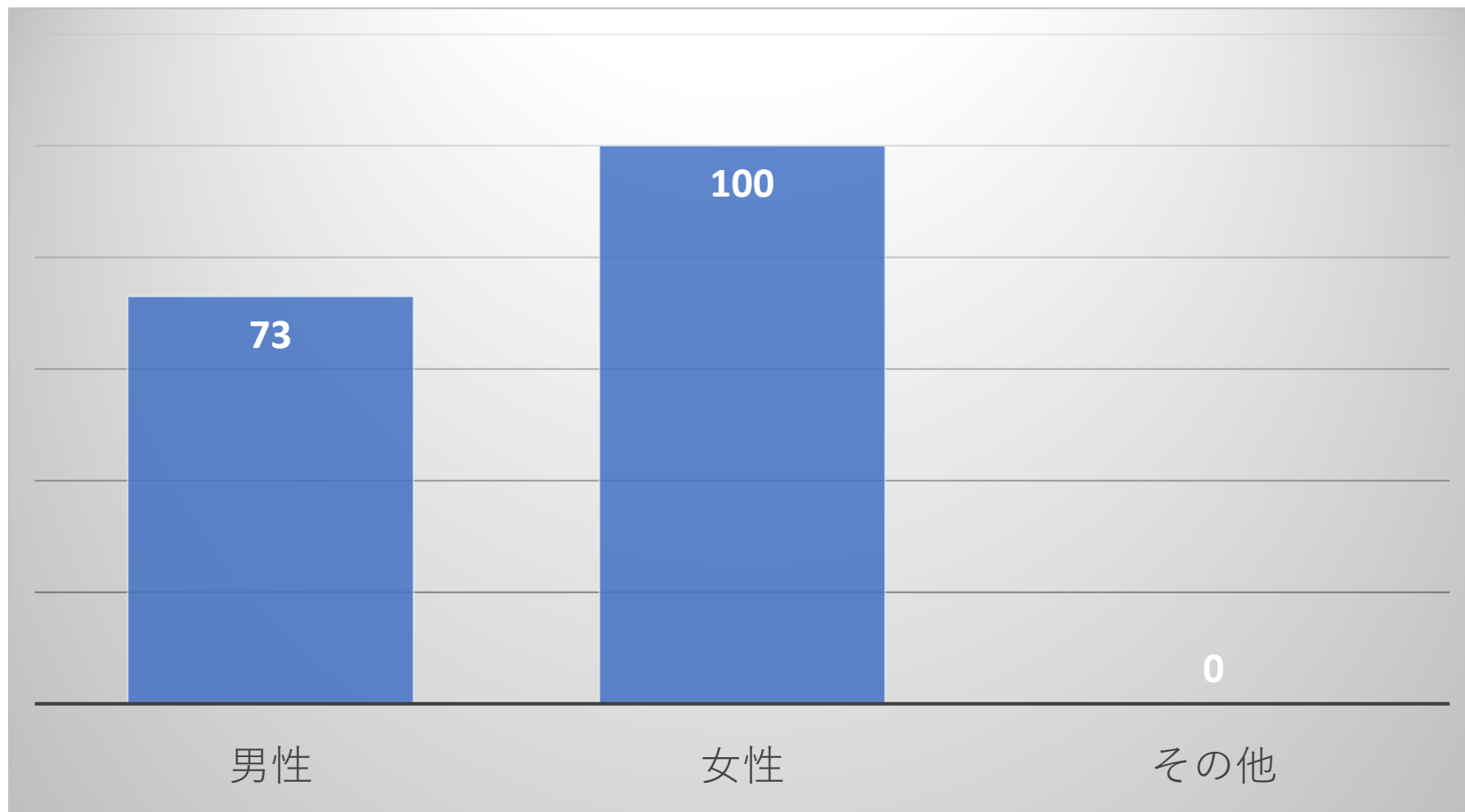


# 年齢別 (%)

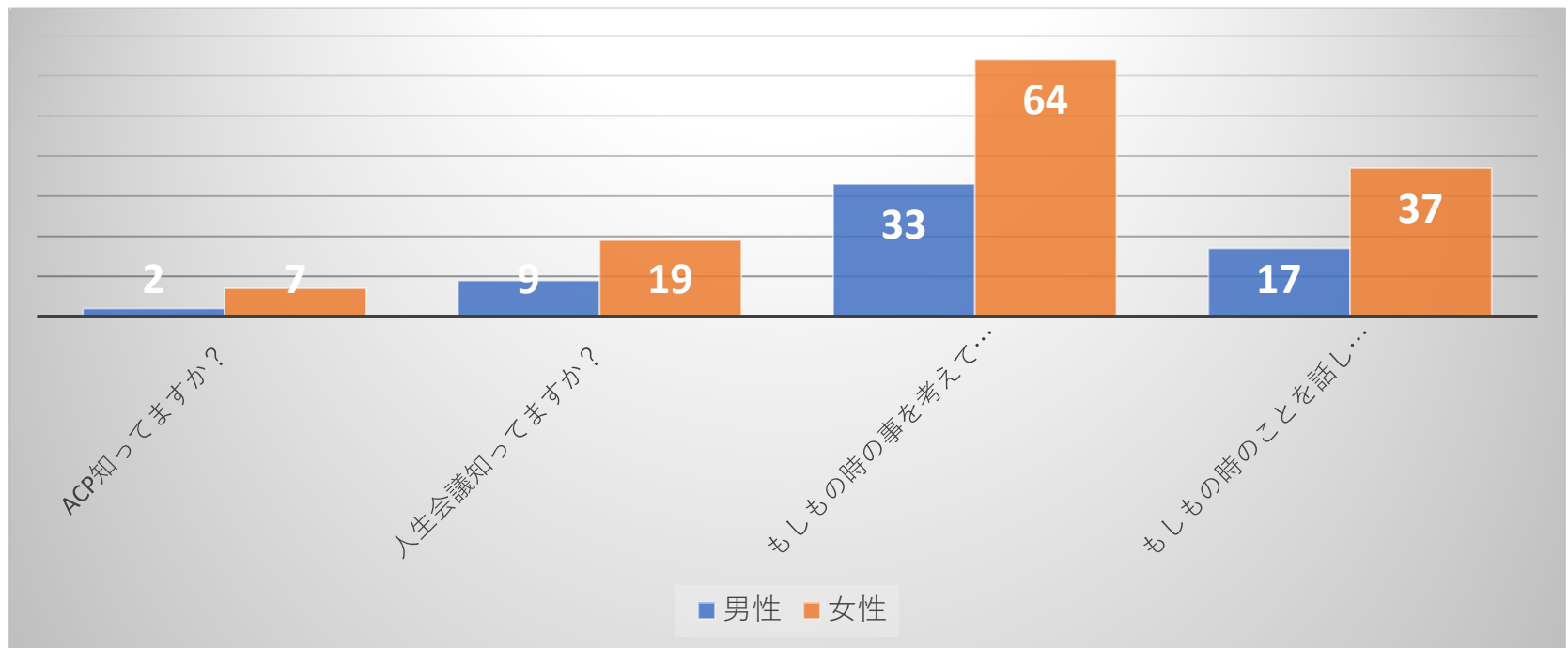


59歳以下と比べ、60歳以上で「もしもの時のことを考えている」と答える割合が増えた

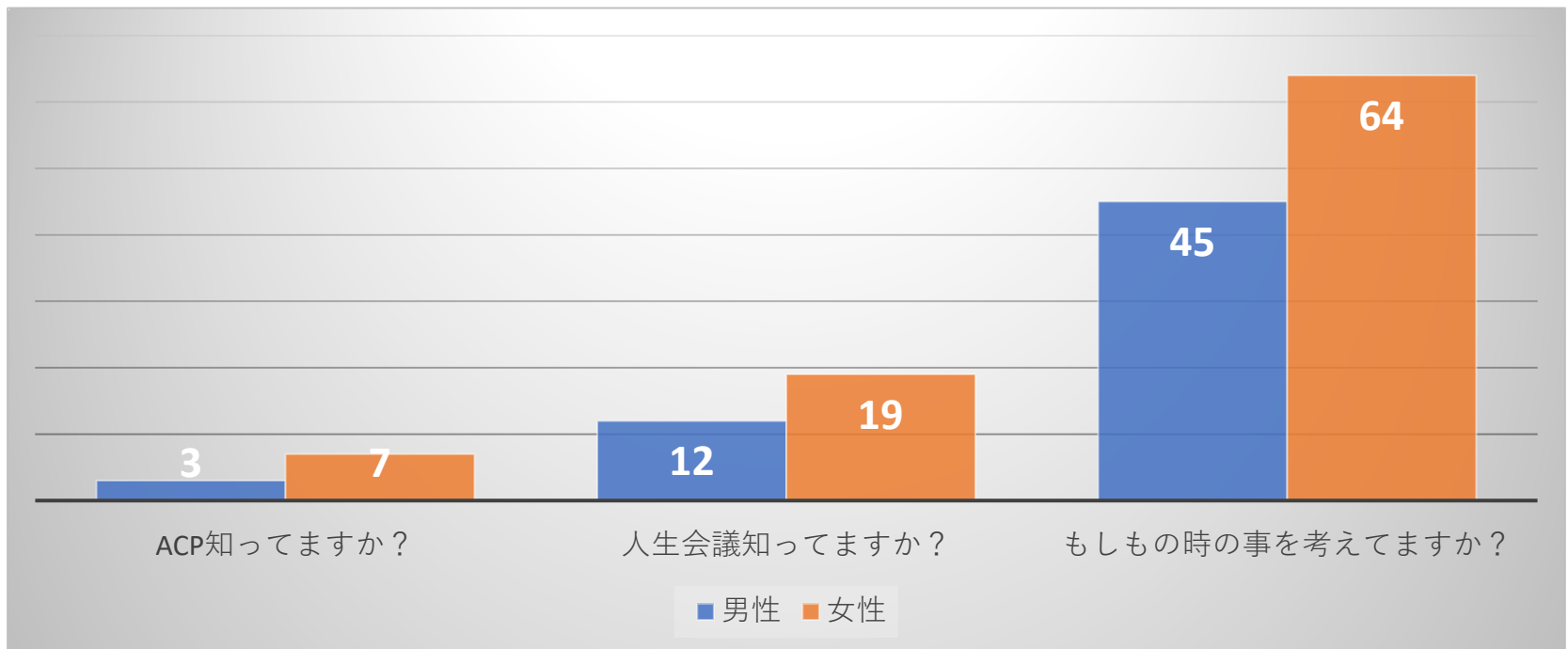
# 性別



# 性別 (人)

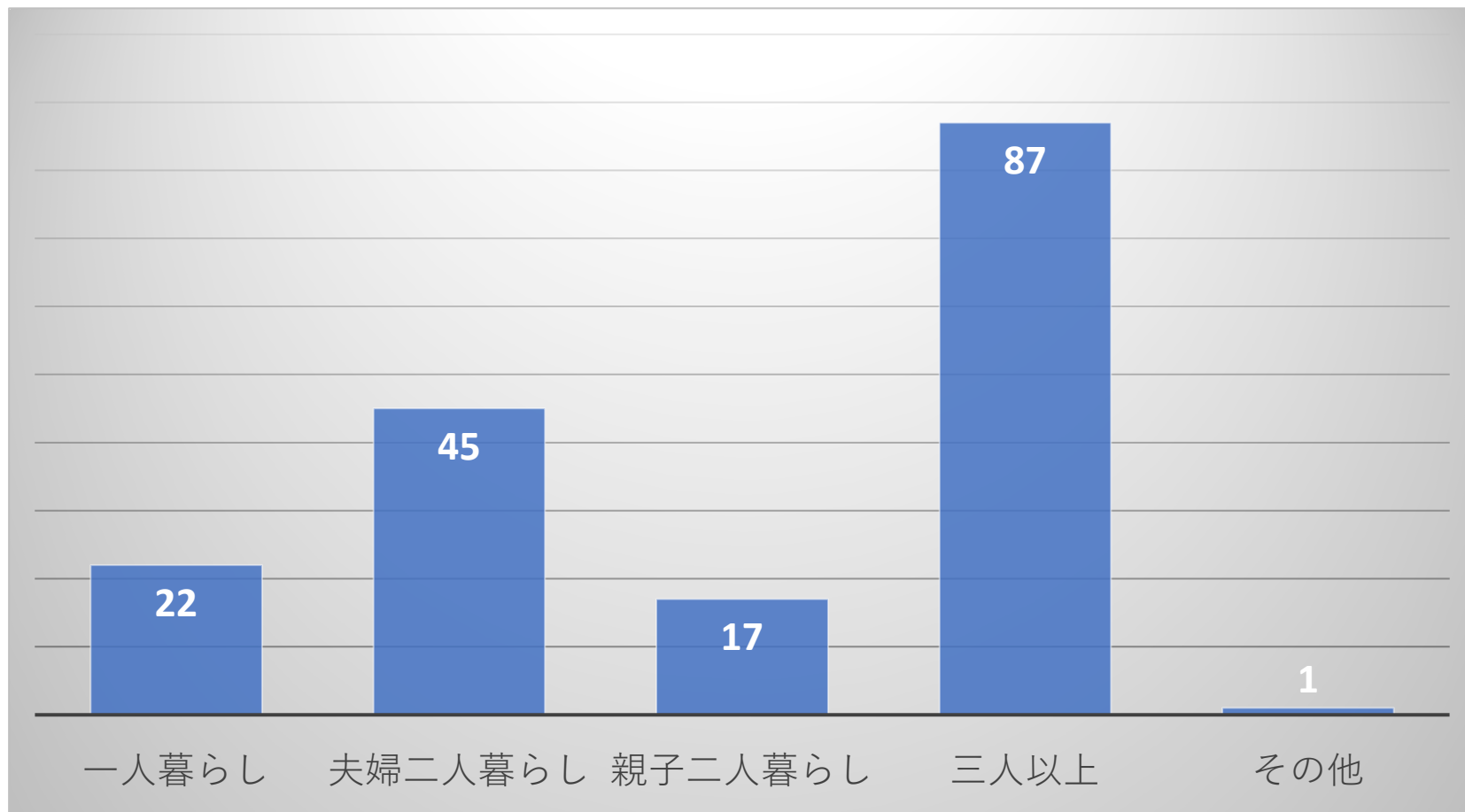


# 性別（％）

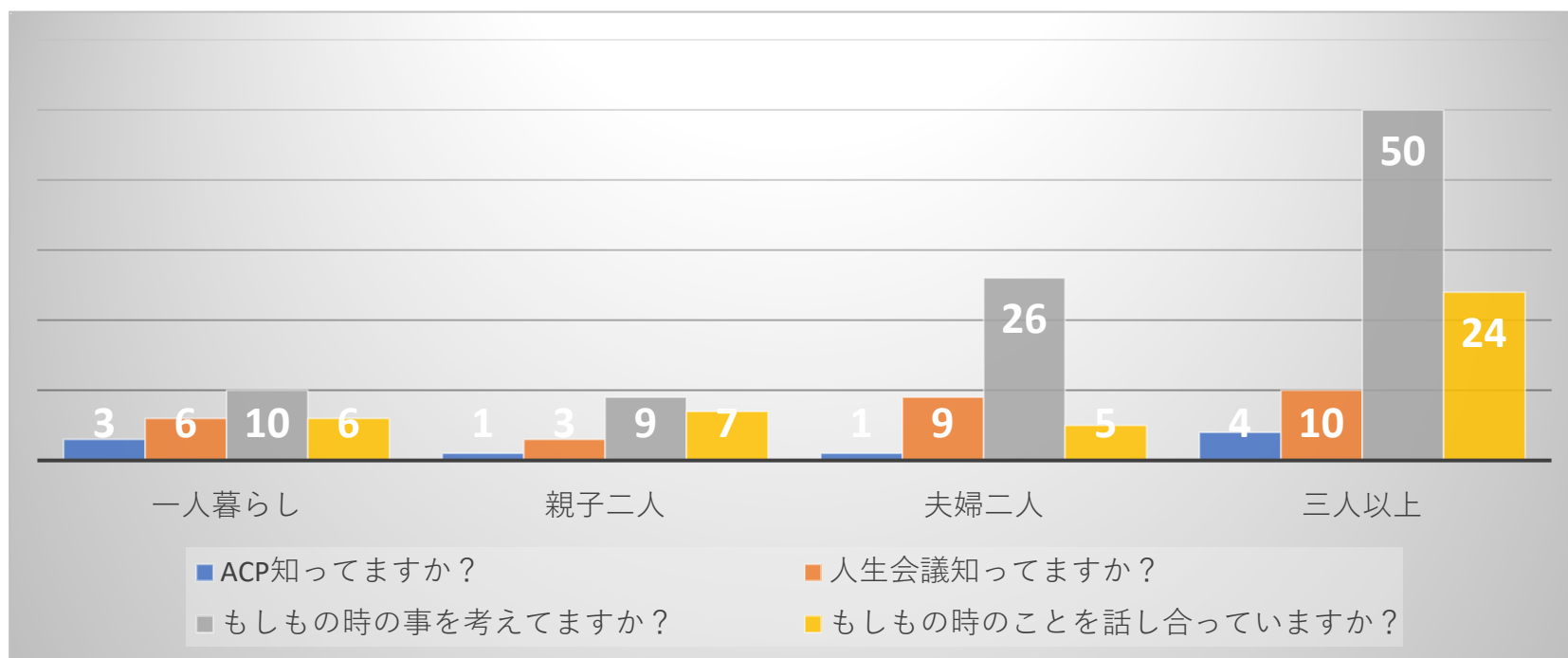


女性の方が認知度、もしもの時の事を考えていると答える人の割合が高かった

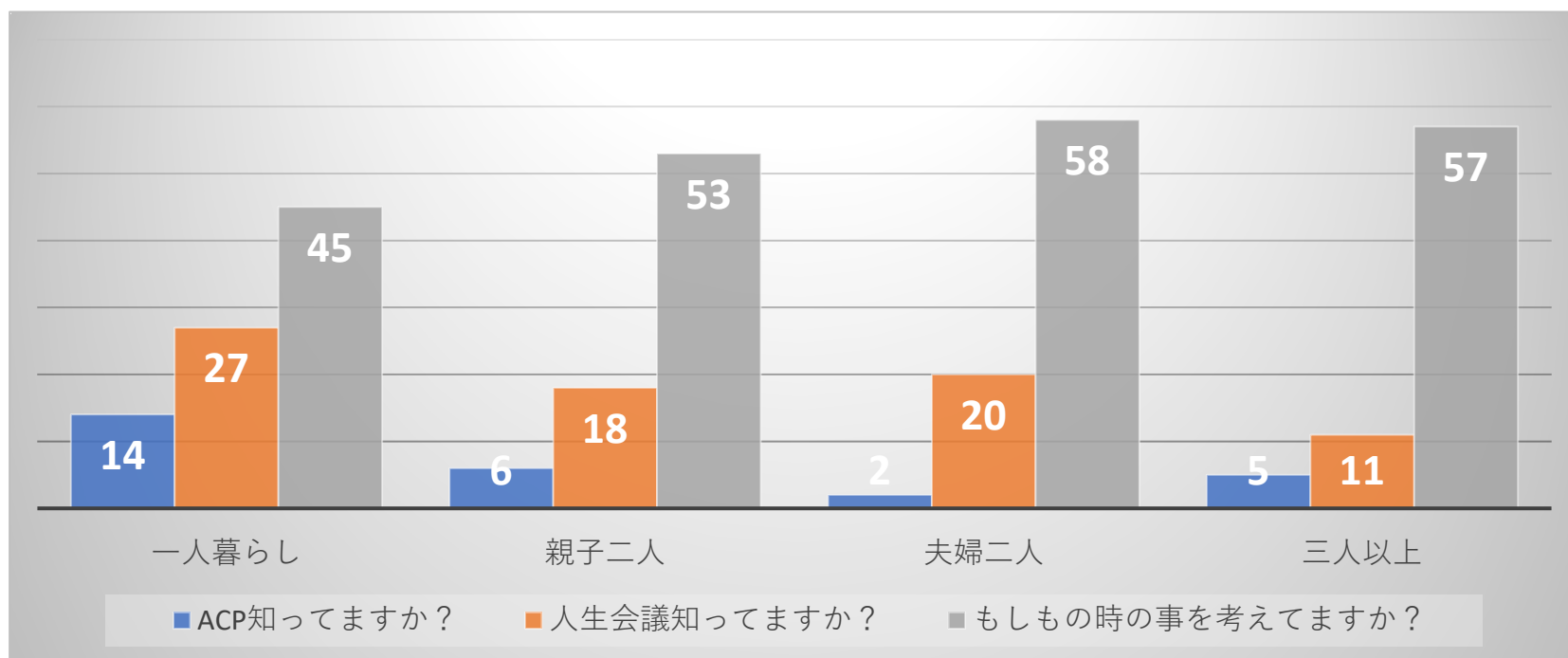
# 家族構成



# 家族構成別（人）



# 家族構成別（％）



家族構成によって認知度、もしもの時の事を考えていると答える割合は変わらなかった



# 話し合いをしなかった理由

## 必要性がない

先だと思っている (19人)

これから (2人)

## きっかけがない

機会がなかった (10人)

あとまわし (4人)

## 分からない (1人)

## 話し合いたくない

子供の負担 (3人)

家族との関係がよくない (3人)

## その他

考えていない (12人)

しなくても平気 (3人)

その他 (4人)

# 考察

	本調査	厚労省(2018)	東京都(2022)
ACP知っていますか？	5%	22.5%	14.1%
ACP考えた事がありますか？	56%	59.3%	66.1%
ACP話し合った事がありますか？	32%	39%	42%
話し合わなかった理由は？	きっかけがない 27.4% 必要性がない 41.1%	きっかけがない 56% 必要性がない 27%	きっかけがない 58.4% 必要性がない 19.5%

ACPの認知度が低かった。

話し合わなかった理由として「きっかけがない」と答えた人が少なく、必要性がないと答えた人が多かった。

# 考察

## 【行動変容アプローチ】

必要性がない

先だと思っている (19人)  
これから (2人)

← 自信度重要度モデル  
①重要度を上げる

きっかけがない

機会がなかった (10人)  
あとまわし (4人)

← ステージモデル：関心期  
②きっかけづくり

分からない (1人)

話し合いたくない

子供の負担 (3人)  
家族との関係がよくない (3人)

その他

考えていない (12人)  
しなくても平気 (3人)  
その他 (4人)

← ステージモデル：無関心期  
③情報提供

# 今後の活動

- ・ 啓発ポスターの掲示 ①②③  
→ 外来モニターの活用
- ・ 冊子の配布
  - データや体験談 ①③
  - 話し合う際のポイント、フォーマット ②
- ・ 学習会の実施 ②

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 重要度を上げる</li><li>② きっかけづくり</li><li>③ 情報提供</li></ul> |
|--|